

2019年12月16日

各位

オリックス株式会社
中部電力株式会社
株式会社バローホールディングス

BCP機能を備えた太陽光発電システムの 第三者所有モデル導入について

～オリックス、中部電力、バローホールディングスの3社で推進～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）と中部電力株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：勝野 哲）、株式会社バローホールディングス（本社：岐阜県多治見市、会長兼社長：田代 正美）は、このたび、BCP（事業継続計画）機能を備えた太陽光発電システムの第三者所有モデル（以下、「PPAモデル」）をバローグループの店舗に導入することについて合意しましたのでお知らせします。

PPAモデルとは、第三者が電力需要家の敷地や屋根などを借り受けて太陽光発電システムを設置し、発電した電力を需要家に供給する事業モデルです。3社は、2020年6月に「スーパーマーケットバロー下恵土店」（岐阜県可児市）、「スーパーマーケットバロー三園平店」（静岡県富士宮市）の2店舗にPPAモデルを試行的に導入する予定です。

オリックスは、各店舗に太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池、エネルギーマネジメントシステム（以下、「EMS」）を設置・運営し、太陽光によって発電された電力を各店舗に供給します。中部電力は、本サービスのアレンジャーを担い、また、太陽光発電のみでは賄えない電力を店舗に供給します。

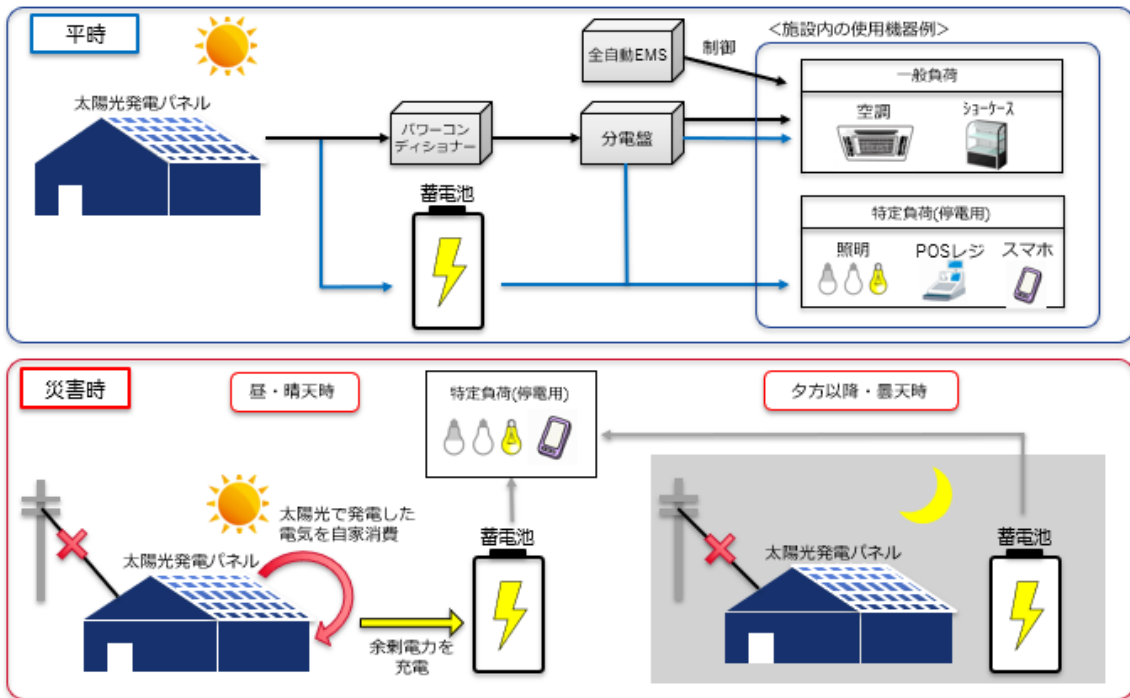
バローホールディングスにおいては、再生可能エネルギーの利用やEMSの省エネ機能により、本PPAモデルの設置前と比較してCO2排出量を抑制することが期待できます。また、自然災害などによる停電が発生した際には、自動的に蓄電池から電力が供給されるシステムに切り替わるため、非常時でも店舗運営を継続することができ、地域に食料品や生活用品を供給することが可能になります。今後、バローグループのスーパーマーケット他店舗やドラッグストアなどへの導入についても検討してまいります。

3社は、クリーンエネルギーの地産地消やBCP対策に積極的に取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報部 長谷川・角谷 TEL：03-3435-3167
中部電力株式会社 販売カンパニー 総務部 総務グループ 宮崎・石田 TEL：052-740-6854
株式会社バローホールディングス IR室・広報室 川上 TEL：0574-60-0858



■オリックス

全国で約 1,000MW の太陽光発電事業を展開しています(土地置き約 100 カ所、屋根置き約 500 カ所)。また、2013 年に ONE エネルギー(株) (東京都港区)を設立し、全国各地で家庭向けに蓄電池のレンタルサービスを提供し、約 1 万件超の提供実績を有しています。

■中部電力

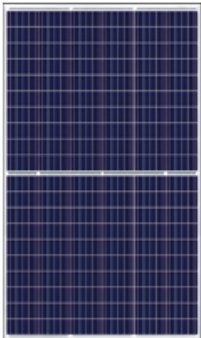
2019 年 2 月より太陽光発電の自家消費サービスを提供しています。再生可能エネルギーに由来する電気や価値をはじめとして、エネルギーなどを様々な形で取引できるサービスの提供やプラットフォームの構築により、お客さまのニーズにお応えしています。

■バローホールディングス

温室効果ガスの排出抑制とともに、再生可能エネルギーの創出に取り組んでいます。2018 年度現在、スーパーマーケットやドラッグストアなどの 75 拠点に太陽光パネルを設置しています。

■機器の特徴

太陽電池



(1) 下恵土店
 メーカー：カナディアンソーラー
 容量：439.2 KW
 300W/枚 × 1,464枚

(2) 三國平店
 メーカー：カナディアンソーラー
 容量：190.8 KW
 300W/枚 × 636枚

蓄電池



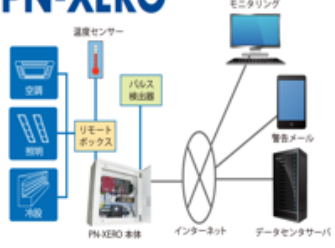
(1) 下恵土店
 メーカー：YAMABISHI
 容量：20kW 24.8kWh × 1台

(2) 三國平店
 メーカー：YAMABISHI
 容量：20kW 24.8kWh × 1台

※蓄電池はBCP目的にて設置
 DCリンクにてPVへ直結

**エネルギーマネジメントシステム
(EMS)**

自動電力削減システム
PN-XERO



(1) 下恵土店
 メーカー：パルコスモ
 数量：1システム

(2) 三國平店
 メーカー：パルコスモ
 数量：1システム